

# 水桜通信

(TM 担当)

令和8年5月19日(火)

TM 担当

## 08年 理科『』川田先生

### 授業の流れ

- ①担当者による講義(15分)
- ②カフトによる問題練習(25分)
- ③宿題配布と説明(5分)

○スライド作成&授業者(Googleスライド)  
スライド作成をして授業の際には前に立って話します。  
みんなが見やすいような工夫等をして授業できるようにしよう。  
できたスライドは提出箱にあげるようにしましょう。

○プリント作成(Googleドキュメント)  
授業の際に使用するプリントを作成します。  
スライド作成者と協力して合うように作成しましょう。  
できたドキュメントは提出箱にあげるようにしましょう。

○カフト作成(Googleスプレッドシート)  
先生が用意したスプレッドシートに30~40問程度の4択問題を作成します。  
あからさまな不正解の選択肢がないように良問を作成してください。  
できたスプレッドシートは提出箱にあげましょう。

○宿題作成(Googleドキュメント)  
みんながする宿題を作成します。また提出状況を管理して先生にまとめて提出します。  
今回は初めてのなので1題1問を2題作る形にしようと思います。  
できたドキュメントは提出箱にあげるようにしましょう。

8年生理科の学習で、単元の時間の使い方を工夫して授業に取り組んでいました。

単元の前半に、伝えておかないといけない内容を少し早めに取り組み、後半の時間を空けて、後半は、『スライド・プリント・カフト・ワークシート』の作成にグループごとに取り組み、子どもたちが役割分担をしながら、学習に取り組む様子が見られました。

「おれは何したらいいんやろう？」  
「じゃあここ見て、ここお願い！」

作業に困っている生徒が隣に聞き、その後、問題集を見ながら、問題作成に取り組んでいました。また、Canva を使っていて、そこでも対話が生まれていました。



先生は生徒全体の様子を見て「必要な情報は??」「こんなに読める??」と情報をまとめるとはどういうことか、どんなふうにとまとめるとわかりやすいか、生徒に寄り添いながら声掛けをしていました。



### カフト作成チーム

「じゃあカフト作るか!!」  
「とりあえず、教科書見なな！」

役割分担できるように声かけをしている様子がたくさん見られました。また、作業を進めるために、教科書の大事さを伝えている様子も印象的でした。



また、全体のスケジュールを伝えていたので、いつまでに、何をしないといけないのか、1枚のスライドにどの程度時間をかけられるのかなど、計画的に学習に取り組む姿も見られました。

教科書に立ち返ってほしいという先生の思いが活動の中で自然と見られる時間になっていました。